

令和6年度 指定管理者モニタリング票

所管課名 教育部 教育総務課
電話番号 0835 (25) 2590

1 施設の概要

施設名称	防府市立防府図書館
設置目的	市民の教養、調査研究、知的娯楽等に資するとともに、その教育及び文化の発展に寄与することを目的として、図書館を設置する。

2 指定管理者の概要

指定管理者	名称	公益財団法人 防府市文化振興財団
	代表者	会長 上野 清
	所在地	防府市緑町一丁目9番1号
指定期間		令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日（5年間）
選定方法		非公募
(非公募の理由)		営利を目的としない図書館サービスの継続性・蓄積性・専門性を保持していくためには、公共性の高い指定管理者が長期的展望に立って図書館経営を続ける必要があるため。
利用料金制の有無		無

3 指定管理業務の運営状況

業務内容 (具体的に)	(1) 防府市立防府図書館（業務内容の(6)を除き、以下「図書館」という。）の図書、記録、視聴覚資料その他資料（以下「図書館資料」という。）の収集、整理、保存及び提供に関すること (2) 移動図書館、地域文庫及び貸出文庫に関すること (3) 調査研究のための図書館資料の利用等に関すること (4) 読書会、研究会、鑑賞会、映写会、資料展示会等の開催及び奨励に関すること (5) 学習活動に必要な場、設備及び資料の提供に関すること (6) 他の図書館その他の関係機関との連携及び協力に関すること (7) 図書館の施設等の維持管理に関する業務 (8) その他指定管理者が図書館の管理上必要と認める業務					
組織体制	館長 1人 副館長 1人 総務企画係長 1人 係員 1人 整理運用係長 1人 係員 19人 合計 24人					
労務環境	事業計画書に沿った職員体制になっており、特定の職員に負担が生じないよう、適切な勤務シフトが組まれている。					
利用状況	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
①館外貸出者数 (単位:人)						
	目 標 値	143,000	144,000	145,000	146,000	147,000
	実 績 値	125,702	138,034	135,478	135,129	-
	分 析	平年並みであった。				
②館外貸出冊数 (単位:冊)						
	目 標 値	540,000	545,000	550,000	555,000	560,000
	実 績 値	482,909	531,343	510,519	485,605	-
	分 析	微減している。				

4 指定管理者の業務に係る収支状況

①指定管理業務に係る収支

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指 定 管 理 料	141,942,340	153,242,837	153,442,010	151,469,852	
利 用 料 金	0	0	0	0	
そ の 他 (内 訳)	4,610	13,500	5,210	9,230	
収入計(a)	141,946,950	153,256,337	153,447,220	151,479,082	
人 件 費	69,791,036	72,047,957	74,652,237	75,015,543	
光 熱 水 費	12,036,064	14,526,864	12,366,330	13,028,789	
修 繕 費	260,623	711,535	895,631	472,329	
そ の 他 (内 訳)	59,859,227	65,969,981	65,533,022	62,962,421	
支出計(b)	141,946,950	153,256,337	153,447,220	151,479,082	
収支(a-b)	0	0	0	0	
分 析	指定管理料は適切に執行された。				

②自主事業に係る収支

	年度	年度	年度	年度	年度
収入計(c)					
支出計(d)					
収支(c-d)					
主な内容					

5 利用者満足度

調 査 概 要	実施方法	利用者懇談会での意見聴取及び各イベント時のアンケート実施
	時期	6/9～12/5 のべ14回
	回収率	※回答総数 164
	満足度の割合	95%
対応状況		図書館資料の収集、提供及び各種イベントの実施について、利用者は概ね満足していた。

6 評価

指定管理者による 自己評価	今年度も概ね計画通りのサービスが実施できた。 53万冊を超える資料の提供に加え、職員の明朗かつ丁寧な対応に、多くの利用者から利用に際しての安心感を評価されている。また、各種文化行事を実施し、参加者から満足と継続実施の要望が多数出ている。 一方で、コロナ禍を経ての入館者数の減少が回復しておらず、更なる図書館の利活用について今後の課題としたい。
市の評価	令和6年度は、図書館照明をLEDに改修するため、19日間休館したため、館外貸出者、貸出冊数とも、前年より減少しているように見えるが、どちらも前年度並みといえる。 また、電子図書館の貸出が倍増し、特に児童書の貸出が大きく伸びていることを受け、令和7年度は児童書の読み放題パックを導入するなど、利用者の動向を見て迅速に対応するよう努めており、図書館サービスの向上が期待できる。